

【様式3】 組合の重要業務継続に係る事前対策

3. 組合の重要業務継続に係る事前対策の検討

組合の重要業務を継続するための事前対策は以下のとおりである。

経営資源(人)への事前対策

【ステップ1】事前対策の実施状況の把握		【ステップ2】事前対策の検討・実施		
		何をやる？	誰がやる？	いつやる？
職員の安否確認ルールの設定や安否確認手段の確保を行っているか？	<input type="checkbox"/> はい	「はい」の場合 【例】共有すべきデータを洗い出し、当該データに関し、組合事務所外でバックアップをとっている。	●△ 総務課長	実施済み
	<input type="checkbox"/> いいえ			
緊急時に必要な職員が出勤できない場合に、代行できる職員を育成しているか？ 【例】 ◇ 1人の従業員が複数の業務を実施できるようにする ◇ 必要以上にコストがかかっていた外部委託業務を、外部委託からOB活用に切り替える ◇ 女性が業務を実施できるよう業務工程を改善する ◇ 組合を通じて、マンパワーの平準化を協議し、日常業務の一部を他社と共同化を図る(送迎車両を共同化等) ◇ 各従業員が実施できる業務とそのレベルを一覧化し、教育計画と効果の把握方法の見える化を図る	<input type="checkbox"/> はい	「いいえ」の場合 【例】生産ができなくなった場合は、他県の組合に代替で生産をしてもらうよう依頼する。	●● 専務理事	今年度中
	<input type="checkbox"/> いいえ			

経営資源(物)への事前対策

【ステップ1】事前対策の実施状況の把握	
組合事務所内の什器や棚等、設備を固定しているか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
組合の事務所が被災し、倒壊した場合に備え、代替の手段を決めているか？ 【例】 ◇ 代替生産先となる協力会社を求めるビジネスマッチングの会合に参加する ◇ 在庫の積み増しの検討過程で、既存在庫の要不要を判断し、適正な在庫量を設定する ◇ 代替で業務を依頼できる企業と協議を重ね、突発的な業務に対して相互に調整ができる関係を構築する ◇ 調達コストの改善のために、複数社からの購買を推進する ◇ 外注先の生産能力等を定期的に確認し、状況に応じ外注内容を見直す	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ



【ステップ2】事前対策の検討・実施		
何をやる？	誰がやる？	いつやる？

経営資源(金)への事前対策

【ステップ1】事前対策の実施状況の把握	
緊急時に組合員の事業継続・復旧に必要な資金を準備しているか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
緊急時に活用できる公的資金(融資、保証)等を把握しているか？	<input type="checkbox"/> はい
【例】 ◇ 地震補償(特定地震危険補償利益保険など)に加入するなど組合を通じて割安な団体保険へ加入する ◇ 必要な運転資金の不足分を補うために、現金・預金を積み立てる(内部留保を積み立てる) ◇ BCPの取組をメインバンクに説明し、低金利の融資へ切り替える ◇ 組合が商工中金等から資金をまとめて調達する	<input type="checkbox"/> いいえ

【ステップ2】事前対策の検討・実施		
何をやる？	誰がやる？	いつやる？

共同事業の事前対策

【ステップ1】事前対策の実施状況の把握	
共同購買や共同生産等を実施している場合、それを代替する方法を検討・実施しているか？	<input type="checkbox"/> はい
【例】 ◇ 会員企業の代替調達手段に対して、組合が支援をする ◇ 組合員がシェアできる施設の確保を組合が行う	<input type="checkbox"/> いいえ
	<input type="checkbox"/> はい
	<input type="checkbox"/> いいえ

【ステップ2】事前対策の検討・実施		
何をやる？	誰がやる？	いつやる？